

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

人類に奉仕するロータリー  
Rotary Serving Humanity



活動するロータリー  
Rotary Acting

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム 2016～2017 富津中央RC会長 榎本 守男  
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2482 第36回例会 2017. 4. 20 晴

点 鐘： 榎本守男 会長  
進 行： 山下 厚 SAA  
ソング： それでこそロータリー  
お客様： 川名 泰 様 (卓話者)

## 会長挨拶

榎本守男 会長



皆さん、こんにちは。まずお客様の紹介です。

卓話者の川名泰様です。今日は、ご多忙にもかかわらず時間をいただき有難うございます。川名様には昨年度の9月24日の例会で大貫中学校校長としてお話して頂きました。その時のテーマは「職員が夢を持つ学校作りを目指して」でした。教育現場の身近な問題を解かりやすくお話し頂きました。

先生は二年前大貫中学校を定年退職した後、公民館で社会教育指導員としてお勤めの傍ら、子供達に無償で勉強を教えてくださいました。

今回、先生には在校中の出来事、思い出、そし

て、学校を辞められてから見える事、思う事などをお話いただければと思います。川名先生の卓話は約30分を予定しております。宜しくお願いします。

4月16日に印西RC創立50周年式典に、幹事と高橋会員の3名で出席しました。会場は成田ビューホテルでした。全体の印象としては、24名の会員数でしかもご高齢の会員が多い中、準備・設営・進行が大変だったと思います。全体としては緊張感もあり纏まっていたと感じました。

記念講演は、「田園都市印西里山の魅力」というテーマでの講演でした。講師のケビン・ショート先生は1949年ニューヨーク生れです。欠席続きだった大学から退学になり、72年徴兵による陸軍兵士として日本・座間駐屯地にやって来られました。言葉も考え方も異なる国・ニッポンは刺激的であり軍務の傍ら上智大学に通い、日本語や歴史を学ばれたそうです。外人である自分が、今こうして日本人の前で日本の魅力について話しているのが不思議でならないと話されました。日本で暮らして40年になるそうです。

私も広島から東京・横浜を経て富津に住んで40年になります。富津の素晴らしさを実感しています。富津の良さを一番知っているのは、ケビン先生と同様に遠くから来て、其処を永住の地としている人達かもしれません。

先生は、豊かな暮らしは自然・文化との共存だと

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館 Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>  
Mail [home@futtsuchuo-rotary.org](mailto:home@futtsuchuo-rotary.org)



話され、日本人とアメリカ人の住む場所についての価値観の違いについても触れられました。今は、こよなく印西の里山での生活を満喫されているようでした。ちなみに先生は米山奨学生だったそうです。現在はナチュラルリスト・東京情報大学教授との事です。素朴な話術で魅力ある講演でした。

3月18日銚子RC創立60周年記念式典、3月25日塩山RC創立45周年記念、残すところ5月27日の八千代RC創立50周年記念式典だけになりました。3名で出席する予定です。

5月18日に「さきくさ」より慰問のオファーがありました。練習日程、メンバー募集 担当楽器、プログラム等を決めたいと思います。バンド演奏、フラダンス、日舞を予定しております。当日の出席もよろしくお願いします。ちなみに5月の予定は非常にタイトになっております。

5月4日祭日で休会、5月11日 第一例会と理事会、5月12日～15日 台湾嘉義南扶輪社訪問、5月18日当日は石渡次年度会長の方針発表の予定であり、14時よりさきくさ慰問の日です。5月25日夜間例会(喜寿・古希のお祝い 米山奨学生李君の送別会)です。そして 5月31日は富津シティークラブとの合同例会です。夜間例会でシティークラブ担当となりますのでよろしくお願いします。以上会長挨拶でした。

## 幹事報告

渡辺哲夫 幹事

1. まちづくり写真展実行委員会より、第17回まちづくり写真展の報告が届いております。  
(回覧)
2. 上総 RC より会報が届いております(回覧)
3. 木更津 RC より例会変更・休会のお知らせが来ております。  
・5月5日(木) 休会(クラブ定款第6条第1節c項)  
・5月18日(木) ロータリー環境保全例会(花植え)  
・5月25日(木) 移動例会 親睦旅行 寄席鑑賞
4. 袖ヶ浦 RC より例会変更のお知らせが来てお

ります。

- ・5月1日(月) 休会(クラブ定款第6条第1節c項)

## 連絡事項

老人保健施設さきくさ誕生会訪問の依頼がありました。

日時:平成29年5月18日(木)午後14時から

場所:老人保健施設「さきくさ」

## 結婚祝一言



金子光晴・日和 平成18年4月28日

ご無沙汰しております。今後とも夫婦仲良く暮らしてゆきます。

## 卓話

教職を終えて… 次のステージへと

川名 泰 様



平成27年度末をもって38年間の教職を終え、現在は富津市教育委員会生涯学習課社会教育指導員として、中央公民館で勤務しています。今、振り返れば、私には決して長くない38年間であったと思えます。と同時に青春前期の子どもたちと過ごした日々は、多くの問題・課題に対応せねばならない事態に追われていたように思います。

新卒で新迷の学級担任として教職をスタートし、

4ヶ月後には生徒を不慮の事故で失う。駆けつけると、ご遺体が水着姿で小さめの布団の上にそっと安置されていました。ご遺体に触れると温もりが伝わってきます。「今日は風が出るから行くなと止めたのに」とお祖父さんが肩を落としポツリと。もう少しゆき届いた指導をしていればと、新米教員の指導力不足と自らを責めても……。キラキラした太陽にむせかえるほどの暑い日でしたが、時間が止まり静かに沈みこんだ夏の午後でした。

子どもたち一人ひとりの尊い命は、何ものにも代えがたい。悲しい出来事が再び起こることのないように、学校現場で最優先すべきことが私の心に刻み込まれた瞬間でした。

30年後、新迷校長4ヶ月目にして、今度は管理職として、職員の管理・指導は如何にあるべきかの問題・課題が持ち上がり、多方面からの指導をいただきました。人としての生き方・あり方を教導するのが教員。感動体験を通して学びに繋げる、そんな期待に応えられるような職員の資質向上に当たるべきなのが管理職であると肝に銘じました。

また、私の退職の年、最終の3月、最後の卒業式での出来事。多くの来賓の方々のご臨席をいただき、保護者の皆さんの見守る中、大貫中学校第69回卒業式は「閉式の言葉」も終わり、厳粛のうちに滞りなく終了いたしました。手前味噌ではありますが、感動ある卒業式であったと我ながらに思ったものでした。しかし、卒業生退場のおり、一人の生徒が、たった一人の生徒ではありましたが、あらぬパフォーマンスを演じました。その日のうちにこのパフォーマンスは、大貫中学校卒業式の全容としてインターネットにアップされることとなりました。近隣中学校・高校に説明に伺い、保護者会でことの顛末を説明し、最後に謝罪いたしました。管理職にある者はあらゆる事態に即応し、全ての子ども達のあるべき姿を見定め、いつかは変容してくれると信じ、指導にあたることと、遅きに失しましたが再認識いたしました。

このようにいたらぬ私ですが、管理職と呼ばれる立場になってからは、教育の目指すものは「世の為人の為 地域の為にいきる人を育む」ことと、ことあるたびに、子どもたちに呼びかけ、職員に説明して

きました。そのために子どもたちが「感謝される」「有難うと言われ、他人の役に立つ」体験を仕組んで欲しい、と力説したものです。教育の成果は何十年後といわれることが多いですが、配布した資料にもありますように、社会に貢献したいとする願いを持ち卒業していった生徒が意外に多かったのは、私にとって頼もしく微笑ましく感じるどころです。

巷を騒がしている昨今のいじめ問題。

『マスコミ等で報道されている横浜市に自主避難してきた生徒がいじめを受けていた問題で、150万円ほど払われたとの訴えに、学校の調査では8万円分しか確認できず、生徒が率先して渡していたとして、いじめにはあたらないと判断したが、その後いじめとした。』

バイキン呼ばわりされたりしていたとのことで、いじめは確かにあったのでしょう、疑う余地はないと思います。しかし、当初いじめではないとしたこと、150万円と8万円のこの大きな差はいった何を物語っているのでしょうか？金銭にかかる問題は同世代グループに、先輩・後輩・有職・無職の青年が係わることもあり、飲食、遊び、貸したり借りたりと複雑な生活そのもので、真実の把握が困難であることを、私も経験してまいりました。子ども達はいつも優しく、賢いわけではありません。間違いを起こすことも、勘違いすることも多々ある未熟の塊です。そんな子どもたちですから、親の愛までとは言いませんが、教員が信じてあげることが大切なのです。「信じてあげる」とは、今は理解できないが、いつか判ってくれる、いつかあるべき姿に変容してくれることを信じて、今指導にあたることです。

学校で起こる問題は、何であれ学びの場であり、いじめさえも学びの場として捉えることが大切なことだと思っています。「いじめ」はいじめる側が一方的に悪い、と言ってもそれで「いじめ」が無くなるわけありません。いじめから自分を守る術をしっかり習得する必要があると思います。例が悪いですが、例えば交通事故は自動車の運転者が悪い。そう運転者が悪いのですが、悪いといって人命が守れるわけではありません。ですから、子どもたちは通学する道路の危険な場所を知り、登下校の安全な歩行を学び、自分の身は自分で守ろうとする術を習得し

ようとしているわけです。とは言うものの、私が色々な問題に適切に対応し、子どもたちを進むべき方向に導けたか、職員の資質向上を成し得たか、と問われれば「否」と答えるしかありません。多くの方々のご指導、ご支援により教職を終えたにすぎないことを再認識しているところです。

私を支えてくださった保護者・地域の皆様をはじめ、多くの方々に感謝しつつ、これからの私が歩む道は「世の為 人の為 地域の為に(生・活)きる」ことに恥じないよう、残された人生を私のペースで過ごしてまいりたいと思っております。

本日は、自らの教職人生を省みる機会を頂戴し、大変有難うございました。結びに、富津中央ロータリークラブの益々のご繁栄をご祈念申し上げ、私の拙い話を終わりとさせていただきます。

## 地区研修・協議会報告

石渡 鋼 会長エレクト



4月22日アパホテル幕張に於いて地区研修協議会が行われ次年度について地区からの説明があり、当クラブは花いっぱいに関して、社会奉仕優秀クラブとして表彰を受けました。

参加者は次期石渡鋼会長、平野安照幹事、渡辺哲夫管理運営、白石幸久奉仕プロジェクト、それに榎本守男財団委員長の各会員でした。

## ニコニコ BOX

鈴木 勉 管理運営副委員長

榎本会長 川名先生を卓話にお招きして

高島治雄 //

千葉一利 //

山下 厚 4人目の孫が生まれました。(女子)

## 出席報告

志波 克 出席担当部員

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	31/28	21	6	2(1)	82.14%
前回	31/29	22	7	3	86.21%
前々回	31/29	21	7	2(1)	79.31%

MUpの括弧内は出席規定免除者の内数。

## 家庭集会瞥見

第二班(渡辺務 班長) / 石渡ガーデン

